

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は 2025 年日本陸上競技連盟規則及び本大会要項によって実施する。

2. 招集について

- (1) 招集時間
種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので裏表紙の競技時間表を参照のこと
- (2) 招集所は第 1 ゲート外側に設ける。
- (3) 招集は必ず本人が行い、代理による招集は認めない。招集時刻に遅れた者は出場を認めない。
但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出ること。
- (4) リレー種目は、オーダー用紙を招集完了時刻の 1 時間前までに招集所へ提出し、その上所定の時間に招集を受けること。準決勝・決勝も提出のこと。オーダー用紙提出後の選手変更はできない。
- (5) 棄権する者は招集開始時刻までに T I C へ棄権届を提出のこと。(T I C に用紙を用意する)
- (6) 800m 以上 (4×200mR 含) のトラック種目はレーン番号を示す腰ナンバーカードを受け取り右腰後方へ着用のこと。ゴール後に係員に返却すること。

3. 競技場への入退場について

- (1) 招集後、競技場所まで誘導するのでその場で待機のこと。
- (2) 退場は下記のとおりとする。
トラック競技 フィニッシュ後、第 1 ゲートより退場のこと。リレーはダッグアウトを通り元へ戻り
近くのゲートより退場すること。(スパイク着用を認める)
フィールド競技 競技役員の指示・誘導による。

4. 競技について

- (1) トラック競技
 - ① フィールド競技と兼ねる者は、トラック競技を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受けること。
 - ② 短距離走では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走る。
 - ③ 男子 4×200mR は第 3 走者 500m 地点よりオープンとする。
 - ④ リレーのマーカーは主催者が準備した物を使用すること。
 - ⑤ ビデオ監視システムを併用し判定を行うことがある。
- (2) フィールド競技
 - ① 走高跳・走幅跳・三段跳のピットはメインスタンド側よりを A、B ピットとする。
 - ② 走高跳・棒高跳以外の種目は 3 回の試技のあと、上位 8 名の競技者にて 3 回の試技を行う。
 - ③ 三段跳の踏切板は男子 11m とし、女子は第二競技場で 9m で実施する。

(3) 跳躍競技のバーの上げ方

	練習			開始					
<男子走高跳>	1.50	1.60	1.70	1.55	1.60	1.65	1.70	以後 3 cm	
<女子走高跳>	1.20	1.30	1.40	1.25	1.30	1.35	1.40	以後 3 cm	
<男子棒高跳>	2.30	3.20	4.00	2.40	2.60	2.80	3.00	3.20	以後 10 cm 1 位決定の為のバーの上下
<女子棒高跳>	1.50	2.20	2.90	1.60	1.80	2.00	2.20	2.40	以後 10 cm 練習の高さは状況に応じて、審判長が変更する場合がある。

(4) 計測ライン 1 回目は全員計測するが、以降は以下に基づく。

	男 子	女 子
走 幅 跳	5m60	4m50
三 段 跳	11m00	9m00
砲 丸 投	9m00	8m00
円 盤 投	26m00	20m00

※計測ラインは状況に応じて審判長が変更する場合がある。

(5) その他

競技会の傷害は、応急処置のみで、以後の責任はもたない。

5. 表彰について

各種目の8位入賞者は、成績発表後、直ちにエントランスホールに集合すること。

6. 競技場について

- (1) 競技場内へは、競技役員、選手以外の立ち入りを禁止する。
- (2) 競技場、観覧席等汚さないように気をつける。
- (3) ゴミは、自宅まで持ち帰ること。
- (4) 更衣室は、TIC で使用許可証をもらい入場のこと。
- (5) 持ち物の保管は各自で責任を持つ。万一の事故があっても責任は負わない。
- (6) 競技場周辺での投てき練習は禁止する。
- (7) スパイク等でスタンドを歩かないこと。
- (8) タープ等、簡易テントの使用、及び幟は、バックスタンド及びコーナー部分の芝生のみとする。
- (9) ウォームアップエリアでは事故等のないように気をつけること。
- (10) 競技開始前の競技場の開放時間は下記のとおりとする。(トラックのみ)

1日目 8:00 ～ 9:00

2日目 8:00 ～ 9:10

- (11) T I C は、メインスタンド正面玄関前付近に設置する。

リレーオーダー用紙はT I C に用意する。

- (12) 雨天練習場については下記を守ること。

○人と人の間隔など、感染症対策を取り使用すること。

○スタンド側の1レーンは、高速専用とする。

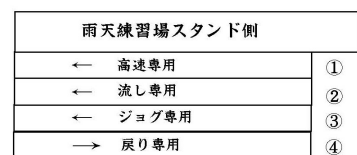
○2レーンは流し、3レーンはジョグ専用とする。

○外側のレーンは戻り専用とする。

○オールウェザー部分上にチームのベンチを設置することを禁止する。

○多目的広場側アスファルト通路部分はベンチとして使用を認める。

- (13) 第二競技場(補助競技場)内でのチームベンチの設置は禁止する。



柱 柱 柱
オールウェザー部分をベンチに使用する事を禁ずる

7. その他

- (1) スパイクのピンは、全天候競技場の為9mm以下のものを使用。(走高跳については12mm以下)
- (2) メインスタンドは防水処理加工がされているので、ベンチでの重石やスパイク着用での歩行を厳禁する。トイレ側の通路は空けておくこと。
- (3) メインスタンドにテントの設置を禁止する。
15列目より上の席に各校控え場所を置くことは可とする。
- (4) メインスタンド1階への入場は役員・ADカード持参者のみとする。
- (5) メインスタンド席からの集団での応援は禁止する。
- (6) 競技に支障が出る応援は禁止することがある。
- (7) 持ち物の保管は各自で責任を持つこと。**(カラスの被害が多発しているので気をつけること)**
- (8) 個人情報は個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取り扱う。
本大会はインターネットで動画配信を行うことがある。本大会の映像・動画は主催者の許可なく第三者が使用することを禁止する。また、大会出場中における映像・写真・記録等への掲載権は主催者に属す。